

様茶平山 西南尾根コース

平成 30 年 3 月 10 日 晴天

参加者：CL 相馬、永宮、小笠原、藤田、小清水 （欠席：荒谷）

藤木晴、太田、小山内、笹山、渡邊、西田、澤田、門馬 計 13 名

8：30 スカッと雲一つない空です。気温も高く、気持ちがいよいよ山行日和です。
駐車場は満員御礼。工事現場の方がたの隙間に車を止め準備開始です。
今回は、山歩グループから 2 名参加しました。

9：00 体操終え、出発。
沢沿いの林道をひたすら歩きましょう。
昨日までの悪天候で、道はカリッと固まっていますね。

左側が崖ですね。ルート旗たてましょ。下山時気を付けよう。もうすでに下りの心配・・・。

9：40 (H611) 休憩

暑いっつ。でも木陰は寒い。雪は脚にまとわりつかなくて歩きやすい。

10：30 (H700 付近) 斜度きつく、滑って登りづらいのでスキーアイゼンつける。
スノーシューも順調に歩いています。
アイゼンつけると、安心。サクサク歩いて行けます。

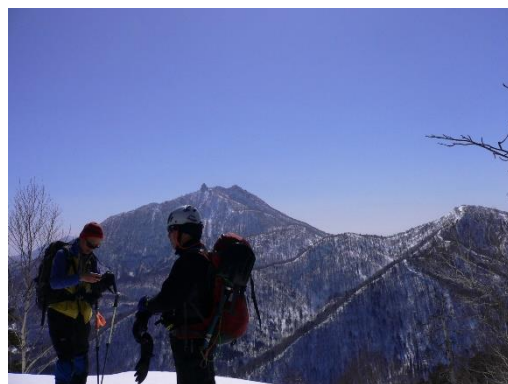
10：40 (H730 付近) 休憩。緩斜面になり、アイゼン外す。

11：00 頃 南西尾根取つき 頂上へ向け進む。

11：30 着いた～。と思ったら、まだだった。
わあ～眺め最高～……。もうここでき
いかなあ・・・眺めいいし・・・



いやっ、あと
もう少しだ。
頑張ろう。
尾根沿いに
スイスイ歩く。おっ、ポコッとしたピークが見えた！と
と思ったらまだでした。というのが何回かあって、やっと
到着。



12:15 頃 登頂。お疲れさまでした。少し下りたところで、昼食です。

風もなく、青空最高なので、ツェルトなしです。大きなテーブル囲んでいただきます。

フルーツを背負ってきてくれた F さん、ありがとうございました。甘酸っぱさがのどを潤してくれました。美味しかったです。

13:00 たっぷりくつろいで、さあ、帰りましょう。

スノーシューの苦小牧組 3 人さんが脚つったとか。

塩をなめて復活したとの情報ありました。

汗かいているので、水分、塩分補給してくださいね。

斜面の雪は少しとけて、シャーベット状ですが、意外と滑りやすかった。

M馬、今回は順調に W 氏の後をついて下りてこられた。・・・と思う。

危険個所も何とか無事に乗り切った（へっぴり腰は相変らず）。たのしかったなあ。

一方、スノーシュー組は、埋まる。踏み出すたびに埋まる。

ぼこぼこ穴が開いています。

山歩の K 氏、顔面から着地・・・。

2 名のスノーシューに不具合発生。

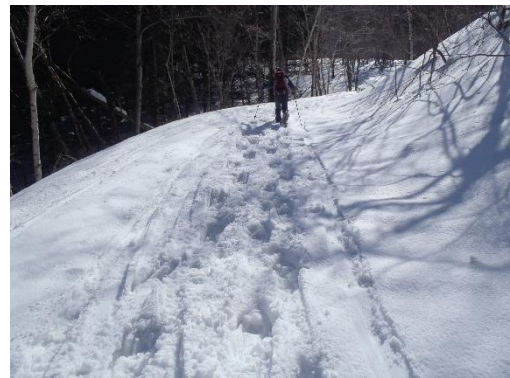
スノーシュー組、かなりお疲れの様子で

す。

14:50 無事登山口到着。

皆さん、おつかれさまでした。

(上り: 3 時間 15 分 下り 1 時間 50 分)



N 氏はここで帰路へ。スノーシューリーダーおつかれさまでした。

15:40 休暇村のお風呂へ。

あっ、靴づれできてる。超痛い。

16:45 ポイントカードと入浴剤をもらって解散。

終日良い天気にも恵まれ、とても気持ちの良い山行でした。

山行リーダー、参加した皆さまおつかれさまでした。

車を出していただいた皆さま、安全運転ありがとうございました。

(記録: も〇ま)